

久宝寺緑地及び久宝寺緑地プールの施設概要

■久宝寺緑地の概要

1. 公園名称: 大阪府営久宝寺緑地
2. 所在地: 八尾市西久宝寺、東大阪市大蓮南三丁目、大阪市平野区加美東六丁目
3. 公園種別: 広域公園
4. 開設面積: 38.4 ha (うち八尾市域 32.3 ha、東大阪市域 4.6 ha、大阪市域 1.5 ha)
5. 開設日: 昭和46年4月1日
6. アクセス: JR関西本線(大和路線)「久宝寺」駅 北へ約1.2キロメートル
JR関西本線(大和路線)「加美」駅 東へ1.2キロメートル
JRおおさか東線「新加美」駅 東へ1.2キロメートル
近鉄大阪線「久宝寺口」駅 西へ1.2キロメートル

7. 概要:

本緑地は、昭和16年に服部、大泉、鶴見の各緑地とともに大阪都市計画緑地として計画決定された大阪四大緑地の一つである。大阪府の東部地域に比較的少ないプール、野球場、陸上競技場、テニスコート等の運動施設を中心に、バーベキューの楽しめる「ファミリー広場」、児童遊戯場などのレクリエーション施設を備えた公園として親しまれている。

8. 主要施設:

- ①園路及び広場: 園路、橋梁(久宝寺橋、久宝寺小橋)、中央広場(花の道)、芝生広場、ファミリー広場、水辺の広場、修景広場
- ②修景施設: シャクヤク園、花の広場、風の広場、芝生広場、水辺広場、植栽地
- ③休養施設: 休憩所、スポーツハウス
- ④遊戯施設: まいまい広場、よちよちランド、もくもく元気広場
- ⑤運動施設: 陸上競技場、テニスコート、野球場、軟式野球場、プール、子ども広場
- ⑥教養施設: 特になし
- ⑦便益施設: 駐車場、便所、売店
- ⑧管理施設: 公園管理事務所、苗圃、照明灯、放送設備等
- ⑨その他施設: 自家発電装置、災害用マンホール、井戸設備

9. 防災公園の内容

- ・**広域避難場所:** 本緑地は大阪市、東大阪市及び八尾市地域防災計画における広域避難場所として位置付けられており、震災時に火災の延焼拡大によって起こる輻射熱や熱気流から、住民を守る場所となります。
- ・**後方支援活動拠点:** 大阪府地域防災計画における後方支援活動拠点に位置付けられており、災害における自衛隊、消防、警察など応援部隊の活動の拠点となります。

10. 事業予定:

本公園では防災機能の拡充を図るため、東地区を新規整備により拡張する予定である。

事業期間: 令和6年度まで(用地の取得状況によって延期となる可能性あり)

事業面積: 約9.7ha

主要施設: あいあい広場(遊戯広場)、健康広場、休憩所付き便所、駐車場など

※令和3年度中に北側エリアの一部(約2.7ha、あいあい広場、駐車場など)を開設する予定。



ベース図：NTT 空間情報㈱

図1.広域図



図2.施設配置図

■久宝寺緑地プールの概要

久宝寺緑地プールは他の運動施設とともに府民のレクリエーションの場として整備された（工事費約 342,000 千円）。公園内の東地区の北側の大阪中央環状線沿いに位置し、三角形の形状で周囲は緑地に囲まれている。

1. 久宝寺緑地プールの現況

久宝寺緑地プールは、4つのプールと管理棟で構成されている。昭和46年6月に完成してから今年で50年を迎えている。これまで、大きな改修もなく、補修を繰り返しながら現在までに至っている状況である。そのため、管理棟やプールサイド（舗装、トイレ等）に老朽化が目立っている。

2. 久宝寺緑地プールの主要施設

主要施設の概要は下表のとおりである。

主要施設一覧表

施設名	施設概要
全般	プールサイド区域面積 17,000 m ² 水面積 5,190 m ² 水量 5,211 t プールサイド面積 7,865 m ² 運営スタッフ 職員 4~5 名、受付 4~5 人、 アルバイト（監視員など）約 20 人体制。
管理棟	地下 1 階、地上 2 階、RC 造 建築面積、1,794.3 m ² 延床面積 2,919.5 m ²
入場ゲート	券売窓口 2 箇所（団体等用） 自動販売機 2 台 間口約 11m の出入口が窓口の左右にある
50m プール （スロープ付）（北側）	RC 造、スロープ付き 水面積 1,085 m ² 、水量 1,193 t、水深 1.0~1.2m
50m プール（南側）	RC 造 水面積 1,085 m ² 、水量 1,193 t、水深 1.0~1.2m
25m プール	RC 造 水面積 542.5 m ² 、水量 596 t、水深 1.0~1.2m
変形プール	RC 造 水面積 2,477 m ² 、水量 2,229 t、水深 0.35~1.2m 付帯施設 噴水、タコの滑り台、カエルの湧水
プールサイド	ゴムチップ舗装
トイレ（新）	男：小 3 大 2（洋×1、和×1） 女：大（洋×1、和×4） 多目的×2：大人 1 穴×2、子ども 1 穴×2
トイレ（旧）	男：小 1、大 1 女：大 1
休憩施設	区域外周部に膜屋根のシェルターや藤棚が配置され、ベンチ、スルールが配置されている。
循環設備	管理棟地下の機械室にろ過循環設備（砂ろ過）を設置。 ろ過機（340m ³ /h×2 基、400 m ³ /h×2 基、160 m ³ /h×1 基） 同室に配電設備を備える。
キュービクル	平成 26 年度配置。高圧受電盤（定格電圧 7.2 kV）、 高圧コンデンサ盤（定格電圧 7.2 kV）、低圧動力盤、低圧電灯盤
植栽	プールサイドのワシントンヤシが大きく生長し、南国ムードを漂わせている。

(1) プール管理棟

プール管理棟の各階の機能は下表のとおりである。

各階の機能

階	機能
地下1階	循環機械室、電気室、器具倉庫、職員更衣室 等
地上1階	女子更衣室、男子更衣室、医務室、警察官詰所、水面監視員詰所、清掃作業員詰所、シャワー足洗い場 等
地上2階	管理事務室、職員休憩室、脱衣所、厨房 等

(2) ろ過循環設備

ろ過循環設備の状況は以下のとおりである。

- ・管理棟の地下1階機械室にろ過機5台、ポンプ8台が配置されている。
- ・ろ過機は、昭和46年6月に施工され、現在まで更新されていない。

現在のろ過機一覧

プール	ろ過機能力	規模
50mプール	400m ³ /h × 1基 (砂ろ過)	φ2400 × L6800
50mプール	400m ³ /h × 1基 (砂ろ過)	φ2400 × L6800
25mプール	160m ³ /h × 1基 (砂ろ過)	φ2800 × H1525
変形プール	340m ³ /h × 2基 (砂ろ過)	φ2400 × L6800

現在のろ過ポンプ一覧

プール	ろ過機能力	数量	
50mプールろ過ポンプ	φ250 × 6.6m ³ /min × 24m × 37k w	3台	予備1台含む
変形プールろ過ポンプ	φ250 × 5.2m ³ /min × 26m × 37k w	3台	予備1台含む
25mプールろ過ポンプ	φ150 × 2.7m ³ /min × 22m × 15k w	2台	予備1台含む

(3) プール

久宝寺緑地プールには4種類のプールが整備されており、その現状は下表のとおりである。

プールの概要

項目	内容
50mプール (スロープ付)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート躯体+シート防水。 ・平日は使用せず利用者が多い休日のみ使用している。 ・躯体に劣化は見られないが、防水層の損傷が見受けられる ・水泳大会の練習用として学校に専用貸しとして運用している。 ・障がい者用のスロープを設置している (水陸両用の車いすは2台常備)。

50mプール	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート躯体+シート防水。 水泳大会前の練習が可能だが、スタート台が設置されていない。 躯体に劣化は見られないが、防水層の損傷が見受けられる
25mプール	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート躯体+シート防水。 躯体に劣化は見られないが、防水層の損傷が見受けられる
変形プール	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート躯体+シート防水。 水深が浅いため、幼児に人気がある。小規模な遊具が設置されている。(水温が上がるため、遊具や噴水の冷たい循環水周りに集まる) 躯体に劣化は見られないが、防水層の損傷が見受けられる。
プール配管	<ul style="list-style-type: none"> 変形プール遊具(カエル)の辺りの配管に損傷があり漏水している可能性がある。 プールのオーバーフロー水は、循環されず、下水に排水されている。 配管に損傷が発生する都度、配管のやり替え等の対応を随時行っている

(4) プールサイド

テントを持ち込む利用者が多いため、プールサイドは混み合った状況になることが多い。また、管理に必要な散水栓が設置されていない。

プールサイドの概要

項目	内容
舗装	<ul style="list-style-type: none"> 散水栓がないため、清掃管理が困難。
トイレ(新)	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に完成したバリアフリー対応のトイレ。 多目的トイレは2つあり、幼児用トイレやオストメイトが完備されている。 男女の出入口には、センサー付きシャワーが設置されている。
トイレ(旧)	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が激しい。
休憩施設	<ul style="list-style-type: none"> 藤棚のフジは、良好な生育状況。部材はステンレスで見た目の劣化は見られない。 既設の休憩施設だけでは、利用者数に対応できないため、仮設の日よけ施設を設置して対応している。
売店	<ul style="list-style-type: none"> 膜屋根の施設で、プールの中心部に配置されている。
侵入警報システム	<ul style="list-style-type: none"> プールの外周部に侵入警報システムが設置されている。
植栽	<ul style="list-style-type: none"> 外周および変形プールの中島が緑地となっている。 外周は、立ち上がりのあるレンガ花壇となっている。 樹種はワシントンヤシが中心だが、開設当初の樹木のため寿命が懸念される。

(5) 久宝寺緑地プールの主要埋設管

給水、排水、電気の主要配管ルートの概要は以下のとおりである。

- 給水設備は、管理棟南側から受水している。また、プール東側には、八尾市の給水本管が埋設

されている。

- 排水設備は、管理棟南側からφ700にて、南西に向けて排水している。
- 電気設備は、平成26年度に管理棟北側に設置したキュービクルから受電している。